

氏名： 石塚 道子 (Ishizuka Michiko)
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系
職名： 教授
学位： M.A.(History)、文学修士、博士 (地理学)
専門分野： 文化地理学、カリブ海地域研究
E-mail： ishizuka.michiko@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

文化地理学／カリブ海地域研究
Cultural Geography / Caribbean Studies

◆主要業績

- ・共編著書－『ポストユートピアの人類学』2008、人文書院
- ・論文－「クレオール文化空間の脱植民地戦略－マルチエニクにおける相反的な空間認識をめぐって」、文化人類学 72－4、485－503頁
- ・論文－「カリブ海地域における小規模農業とジェンダ内部市場売買システム再考」、F-GENS ジャーナル No.10、192－197頁
- ・論文－「「世帯」のモビリティと集合性：カリブ海地域の世帯集合「ヤード」、「ラクー」の事例から」伊藤るり・足立真理子編『国際移動と＜連鎖するジェンダー＞』、作品社、199－223頁

◆研究内容 / Research Pursuits

カリブ海地域は世界のあらゆるエスニック集団が連鎖するちいきである。この地域は文字通り多様な文化の交差する場であり、慣習や制度のみならずエスニシティのレベルにいたる混交は比類のない新たな部員か、カリブ海クレオール、クレオール化の生成過程として捉えられる。私の研究は、文化・社会空間の視点からこの文化生成過程を照射するものである。

The Caribbean is a unique and complex concatenation of virtually every ethnic group in the world. Each group brought particular traits to the Caribbean. The region has truly been a crucible of various cultures. This blending not of institutions but also of ethnicity, has produced the uniquely Caribbean Creoles, creolisation. In my study I would like to make clear the process of creation of culture, creolisation from view point of social and cultural space.

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部教育ではグローバル文化学環においてグローバリゼーションのもとでの文化変容を解析するための文化理論、カリブ海地域をはじめとする世界の諸地域での具体的事例から移民社会の形成や文化混交を考察するクレオール文化論の授業、卒業研究指導を行った。

大学院前期課程では開発言説にかかわる文献購読、分析演習、修士論文作成指導、後期課程では博士学位論文作成指導を行った。

I took charge two subjects for undergraduate students of the course of Global Studies, the first; study of cultural theories to make them understand the transformation of culture under globalization, the second; study of Creole societies to make them consider about diversities of culture in multi-ethnic societies in the Caribbean and different regions of the World. I taught how to write a graduation thesis to five students of Global studies and three of Geography. In Master degree course of graduate school I took charge seminar in development Discourse to make students consider about politics of development policy and taught how to write masters thesis. In Doctoral degree course I taught how to construct own theory for dissertation.

◆研究計画

グローバリゼーションのもとで、もともと人口流動性の高い地域であったカリブ海地域ではきわめて激しい人口変動、それに伴う社会・文化変動が著しい。移動が常態である地域特性のもとで住民はどのような空間認識によって空間構築してきたのかお階級、エスニシティ、ジェンダーの視点から明らかにしていきたい。これまで進めてきた科研「ローカルセンシティブな開発とジェンダー研究の構築」、アンティール・ギアナ大学ジェンダー研究者との共同研究をさらに推進する。

◆メッセージ

グローバリゼーションのもとで身近な日常現象のなかに文化の混交や新たな文化がのせ異性が現れています。一緒にそれを発見していきたいと思います。